

SDGs 鹿児島子供お仕事発見隊

南小4年 大塚稜介

今回SDGs鹿児島お仕事探検隊で鹿児島大学の小山先生のお話を聞かせていただきました。

ミライの磁石とクレーンゲームの磁石というテーマで授業してもらったんですが、ぼくの磁石のイメージはN極とS極を利用してくっつけるということしかありませんでしたが、先生のお話を聞いてSDGsにも役立っている事を知りました。

まずは、世界一強いネオジウム磁石を使って鉄球を引きつけてみましたが、すごい強い力におどろきました。また、磁石の磁力は鉄球を近づけるとすごい速さで飛ばされる事が分かりました。このような強い磁石を使う事で小さな電気で動くモーターができることも知りました。そして、車や家電などぼくが身近に使うものから医療で役立つMRI、高速で目的地に移動できるリニア中央新幹線にも使われているという事でこれから磁力がとても必要なんだと感じました。

コイルを使ってクレーンゲームを作る体験をさせていただきました。コイルに電気を流す磁力の力でアームを動かすことができておもしろかつ

たです。むずかしいところは先生が手伝ってくれましたが、アームを切り取ったり絵を描いたりしたことが楽しかったです。

今回先生の授業を聞いて先生の仕事はSDGsに役立っている事が分かりました。また、磁石はこれから色々な場所で役に立っていける事も分かりました。最近、日本では豪雨や地震など災害が多いので被災地で磁力は活躍するのではないかと思いました。